

# んだすな



リサイクル石けん 雪うさぎ

## 事業型 NPO とは？

社会の課題を事業を行うことで解決しようとする運営形態であり、継続的な活動を行ううえで、近年注目されています！

## ビジネスを通じて持続可能な社会を目指して。

### ～工房 JOY さあくるのあゆみ～

「NPO で働くことに興味はあるけれども、その収益の実態はどうなっているのか不安」と思っている方も多いと思います。

今回は大館市にある NPO 法人 工房 JOY さあくるの理事長 鈴木千里さんにお話を伺いました。

NPO 法人工房 JOY さあくるは 2002 年「知的障がい者の通所作業施設」として開設。廃食油を原料としたリサイクル粉石けん「雪うさぎ」の製造販売に取り組んできました。

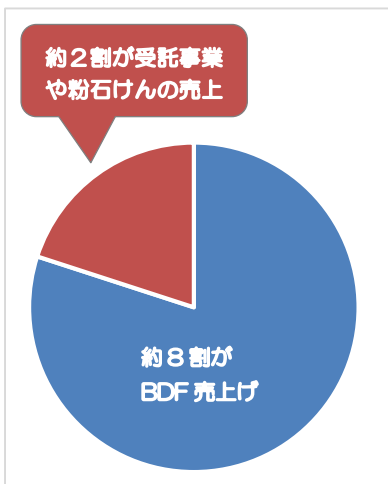
部品の分別、メール便の配達等の受託事業、農産物の生産販売等、いろいろ行ってきましたが、かつては年間売上 100 万円の壁をなかなか越えることができませんでした。

そこで、鈴木理事長は前から知識のあった「BDF（バイオディーゼル燃料）」に着目し、リサイクル粉石けんと同じ廃食油を原材料とする「BDF」の生成販売に取り組みました。

(写真は、BDF 施設です。)

『「BDF」は軽油の代替燃料のことですが、現在は主力の自主事業となり、集配から最後の販売に至る仕組みが整っているのは、秋田県内でうちだけなのでは？と自負しています。(笑)』

得た利益は通所者に工賃として支給され、通所者のモチベーションアップにもつながっています。



工房 JOY さあくるの今年度の売上収入の合計は約 450 万円。その内の「BDF」販売収入の占める割合は約 8 割です。

「BDF」の一つの特性として、寒くなると粘度が増すため冬の使用には不向きです。そのため、販売は 4 月から 10 月までの 7 ヶ月間となります。

法人運営と事業とを同時に進めていくバランスがなかなか難しいですが、10 年先を見据えた活動を心がけています。

### ○ 課題

- 現在生産している BDF は、平成 17 年以前の車が対象。年々車両が減ってくるので対策が必要となります。今の機械に補助機械（2,000 万円）をつけると 17 年以降の車にも対応できるので、設備投資については現在検討中です。
- BDF の車両以外の用途、自家発電機や農耕器具等の燃料として使用可能。一般の方への周知強化等。
- リサイクル石けんの液状バージョンなど、廃食油の新たな使い道を検討しています。

国や県、市等の助成金というのは、毎年継続的にもらえる保証はありません。

事業型 NPO は事業収入を主な財源とするため、事業で収益を上げる仕組みが企業と似ています。

そのため、事業型 NPO は、企業型のマーケティングノウハウを活用する手法を取り入れることができます。

## PROFILE 特定非営利活動法人工房 JOY さあくる

2002 年 4 月「知的障がい者の通所作業施設」として開設。2006 年 9 月「特定非営利活動法人」に組織変更し、現在地に移転。「就労継続支援 B 型施設」

工房 JOY さあくるは様々なハンディキャップを抱え、一般就労が困難な利用者の社会参加をバックアップしています。

## 県北キャリア甲子園の“今”

昨年度1月25日、県北地域の小中高校が取り組む「キャリア教育」を地域が積極的に応援するきっかけを作ることを目的に、「県北キャリア甲子園」を開催しました。

「食」をテーマに取り組む11校が参加し、秋田県内企業（21社）、NPO（19団体）による「商談会」が実施され、具体的な協力や連携の「芽」が多数生まれました。

今年度は参加いただいた小中高校に、活動の進捗状況等を伺ってきましたが、今月号で最終回となります。最終は鹿角市立十和田中学校と鹿角市立十和田小学校、大館市立成章小学校をご紹介します。

### 鹿角市立十和田中学校

#### ◆十和田スイーツについて

近藤教諭

昨年度及び県北キャリア甲子園でお世話になった豊口菓子店（鹿角市）と、前回作っていただいたお菓子（6種類）をベースに、生徒のアイデアを取り入れ、内容を再検討しながら商品づくりを行いました。

新商品の枝豆だいふくを含め、6種類、300個ほどを、学校の行事や文化祭等で販売しました。

#### ◆今後の活動について

基本的には今年度と同じような取り組みになるかと思えます。しかし現状では、豊口菓子店に頼る部分が多いように感じます。生徒が、試作やアイデアを生かしながらより主体的に取り組めるように活動内容を工夫したいと思っています。その中で豊口菓子店にアドバイザー的な立場でご協力をいただくことが理想と考えています。



- ・新商品：枝豆だいふく
- ・アレンジ商品  
どらやき（白あん、こしあん）：いずれも枝豆入り  
クッキー（ほおずき、クルミ入り古代米）：くるみ増量
- ・パッケージは生徒たちのデザインです。

#### ◆県北キャリア甲子園に参加して

豊口菓子店様

県北キャリア甲子園に参加して、生徒たちの発表に驚きました。普段、生徒たちと交流する機会があまりないので、この機会にいろいろな話ができてよかったと思います。

これからもそれぞれにできることを模索しながら、話を進めていきたい。

#### ◆十和田弁当プロジェクトについて

井上教諭

昨年度県北キャリア甲子園でマッチングした秋田比内や（株）武藤副社長に、今年度新しい弁当のレシピや工夫等についてアドバイスをいただいた。

そのアイデアをもとに今年度2作目となるサンドウィッチ弁当「鹿角サンド」を開発、地元業者協力のもと学校祭での販売に至った。

弁当については日程的な調節がつかなかったが、次年度以降も継続して商品化を目指したいと考えている。

#### ◆県北キャリア甲子園に参加して

十和田市立中学校3年 荒川祐太さん

ふるさと・キャリア教育での経験やアドバイスを、今年度の弁当開発に生かしていきたいと考えていました。また、県北キャリア甲子園を通して食に関する興味が強くなったため何か取り組みたいと考えていました。

実際に学習してみて、弁当作り、販売、それぞれとても奥が深いということを実感しました。

深いと感じたところも、きっとまだまだ浅い、一面的な見方かもしれないと感じてしまうほど、色々考えなければいけませんでした。

更に、販売ブースのデザインやお客さん呼び込む方法なども工夫が必要だと実感しました。

実際の弁当開発では、糸かぼちゃの扱いにとっても困りました。試行錯誤を重ね、最終的には中華風サラダに決定しましたが、それを伝えた仕出し屋さんが、インパクトのある逸品として仕上げてくれたことに、プロの技術のすごさを感じました。



秋田比内や副社長 武藤幸美さんと生徒たち  
いろいろなアドバイスに真剣に耳を傾けています。

◆愛情たっぷリンの開発について

農業生産活動の一環として栽培した枝豆の商品化に取り組む、大館市立成章小学校の枝豆プリン「愛情たっぷリン」が、リニューアルしました！

昨年度の県北キャリア甲子園をきっかけに、食品の製造販売を手がける(株)四季彩（秋田市）に協力していただきました。

これまで枝豆プリンには保存料を使用しないため賞味期限が3日と短く、改善すべき課題とされていました。

今回マッチングした(株)四季彩は、保存料を使わないという趣旨に賛同。自社のノウハウを生かし密閉や殺菌など味落ちしにくい製法を活用して、賞味期限は2週間と大幅に改善されました。

2年前から枝豆プリンを販売してきましたが、滑らかさを出すのが難しく、(株)四季彩は滑らかな舌触りにも気を配り、お客様にとっても好評でした。

◆県北キャリア甲子園に参加して

佐藤教諭

枝豆商品開発、販売等に関しては、5、6年生が活動することになっている。そのため、継続活動になる6年生は、昨年度の経験を生かし活動できる。

キャリア甲子園を行うことにより、

- ①他校のキャリア教育を参考にできる。
- ②地域や企業の方の指導により、キャリア教育活動の幅が広がり、体験活動も豊かなものとなった。
- ③企業の方より、商品開発等の具体的なアドバイスや指導をいただき、とても有意義な機会となった。

◆協働を通して見えたこと

(株)四季彩 三浦英朗氏

今回、当社でも初の取組みで手探りの部分もありましたが、「いとく」様にご協力頂いた大館ショッピングセンター・比内店の店頭販売体験は、見事に猛スピードで売れ、生徒達に良い体験してもらえたのではないかと強く感じております。

自分自身も地域の方々が、子供達を大切な『地域の宝』と考え、温かく見守られている事に非常に感激しております。

生徒達が自ら栽培した枝豆は、大館市が生産日本一を目指しており、「地域の原料で商品を考えて販売する」という一連の流れを通じて、地域社会・社会全体について、生徒達自身が将来のために何かを感じ取り、力強く生き抜く糧としてくれたら、と願っております。

◆県北キャリア甲子園後の取り組みについて

武田教諭

昨年度の県北キャリア甲子園でいろいろ商談した企業のアドバイスをもとに、新たな取り組みを模索しているところです。

地元の企業や地域の農家のご協力を得ながら勤労体験学習に取り組んでいます。

1. リンゴの栽培、収穫体験と販売（3年生）

りんごの摘果作業と収穫方法を教わりました。

今年度は大箱5箱収穫です。

- ・お世話になった方々に寄贈する（大箱1箱）
- ・JA かつのおらほの市場にて、12月13日（土）児童と一緒に販売予定（大箱4箱）
- ・りんごのかき揚げ製造（十和田高校食物部との共同予定）

2. 米の栽培、収穫体験と加工、販売

昔ながらの手植え体験と鎌による稲刈りを体験しました。

- ・5年生親子レクリエーションでのおにぎり作りと試食会
- ・ドン菓子（品名：ドンマイ）に加工し、学習発表会後、特設コーナーにて販売（JA かつのに製造依頼、280袋）
- ・十和田地区文化祭や学習発表会に、特設コーナーにて販売（2kg入り500円、150袋販売し売完）
- ・お世話になった方々や、介護福祉施設に寄贈する
- ・米粉うどんの製造（十和田高校食物部との共同製造予定）



・児童手作りポスター  
十和田産新米とドン菓子

昨年度初めて「食」をテーマに「県北キャリア甲子園」を開催しました。

プロジェクトの実現に向けて、地元の企業・NPO 団体が、小・中・高校生のビジネスパートナーとして参加、世代を超えて交流し、刺激しあいました。

今回、昨年度マッチングした企業・NPO 団体からのアドバイスを受けた、小・中・高校生のその後の進捗状況を伺いました。

NPO 支援センターは今後も、企業・NPO 団体と学校との連携をはかるお手伝いをさせていただきます。

第2回目 県北キャリア甲子園  
今年度も開催いたします！！

- ・日 時：平成27年1月24日（土）
- ・場 所：北秋田市交流センター
- ・時間につきましては、お手数おかけいたしますが、平成27年1月4日以降にお問合せをお願いいたします。  
秋田県北 NPO 支援センター  
0186-49-8553



9月13日大館いとくショッピングセンターで、販売体験をする成章小学校の児童たち。

愛情たっぷリンのラベルは、児童考案のデザインを基に作成されました。

9月14日（日）おおだて新報、北鹿新聞

# すてっぷ あっぷ STEP UP!! 市民活動

## 第6回



## プロボノって何？

市民活動相談業務担当の高坂翔です。

「プロボノ」という言葉を聞いたことがありますか。

プロボノとは、ラテン語で「公共善のために(Pro Bono Publico)」からきている言葉で、ここ数年、日本では、新しいボランティアの形として注目されています。NPO に不足しがちといわれるビジネスの視点をサポートし、NPO がより自立したかたちで社会課題の解決に向けた活動ができるよう、社会貢献するボランティア活動全般のことを言います。

### プロボノはスキルの提供



一般的なボランティア活動とどう違うのかというと、ボランティア活動は時間を提供しますが、**プロボノは専門的なスキル(資格や経験)を提供するという点**が違います。

また、自分の仕事を続けながら、時間を使ってスキルを提供することで、参加・継続がしやすいというメリットがあります。

ちなみにプロボノは元々、アメリカで弁護士を中心にプロボノの活動が行われていましたが、2000年ごろから他分野へ展開がされてきています。日本でも、プロボノ希望者を NPO などに仲介するサービスが2010年の一年間で前年の2.5倍になるなど、伸びを見せています。

### プロボノのメリット

プロボノでのメリットを一般的なボランティア活動と比較してみました。

一般的なボランティア活動	プロボノ
活動を通して自身の成長につながる。	スキルを磨ける。
年齢も職業も経歴も全く違う人たちと知り合える。	異業種などほかのスキルを持った人との交流で、ネットワークが広がる。
社会に目が向くことで視野が広がる。	NPO の活動内容を勉強でき、本業に還元できる可能性がある。
いままで知らなかった自分の新しい面を知ることができる。	直接人の役に立つことなどで、 <b>自分のスキルの価値が再確認・再発見</b> できる。

### よりよい活動にするために

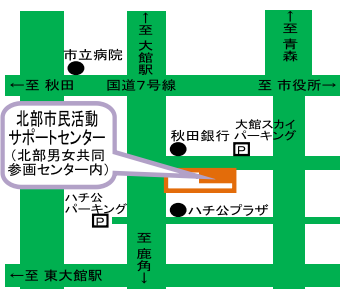


ビジネスでのノウハウを NPO で活用するために、またはスキル提供者側がより具体的にスキルを提供できるように、NPO 側からも具体的な情報提供をすることが必要です。

これは協働に取り組む場合や助成金の申請・活用においても通じることです。もし、何かご不明な点がありましたら当センターにお気軽にお問い合わせください。



『んだすな』には、人と人が  
願いを共感し、協力し合えたら  
という想いが込められています。



編集：北部市民活動サポートセンター  
〒017-0842

秋田県大館市字馬喰町 48-1

- TEL. 0186-49-8553
- FAX. 0186-49-8589
- <http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/>
- E-mail [angec1@io.ocn.ne.jp](mailto:angec1@io.ocn.ne.jp)

